

# 情報公開文書書式

研究課題名	当院における入院患者の急性転化に至る原因疾患の分析
所属部署	長崎リハビリテーション病院 臨床部
研究責任者(職名)	森本 雅史
研究期間	例) 承認日 ~ 2020年 3 月 13 日
研究目的と意義	「回復期リハビリテーション病棟の現状と課題に関する調査報告書【修正版】(2019年7月)」では、回復期リハビリテーション病棟の退棟経路のうち「急変・死亡」は6.5%とされている。しかし「急変・死亡」に至った疾患名と要因は記載されていない。そこで本研究は、急性転化に対する取り組みを検討するため、当院における急性転化に至る原因疾患について整理することを目的とした。
研究内容	<b>●対象となる患者さん</b> 対象は平成20年2月1日～平成30年1月31日に当院から急性転化により退院した方。
	<b>●利用する情報</b> 年齢、性別、当院入院時と退院時の診断名、入院期間などのカルテ情報を利用します。 ※本研究で利用する情報について詳細をお知りになりたい場合は下記のお問い合わせ先までご連絡ください。
	<b>●研究方法</b> 上記情報を電子カルテより収集し、個人が特定できないように匿名化したのち急性転化の原因疾患について整理します。
問い合わせ先	所属：一般社団法人是真会 臨床研究開発部 (PACS) 西岡・高橋 住所：長崎市銀屋町4-11 電話：095 (818) 2002 受付時間：月～金 9:00～17:00 (祝・祭日を除く)